

平成28年度

公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業計画書

公益財団法人佐野市民文化振興事業団予 算 書

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

**【公益財団法人佐野市民文化振興事業団】**

# 目 次

---

I . 事業計画書 …… 1～4

II . 予 算 書 …… 5～9

## 平成28年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業計画

### 1. 基本方針

平成20年12月に公益法人制度改革関連三法が施行されたことに伴い、当財団も、平成24年4月1日に「公益財団法人佐野市民文化振興事業団」として設立登記を完了した。新公益法人制度の下では、評議員及び役員の方に対する責務がこれまで以上に明確になることから、各々が役割を果たし、健全な法人運営に寄与することが求められる。

当財団は債券運用益に依り事業を展開しているが、平成28年度は、平成27年度に利回りの良い4債券が満期償還を迎えたことにより、公益化以来の最低水準の予算の枠組みとなっている。加えて、平成28年度にも利回りの良い1債券が満期償還を迎える。依然として金利状況が読めない中ではあるが、事業経費と収入のバランスを考えて、本年度も事業に取り組む必要がある。

平成28年度は、公益法人として5年目を迎えるが、当事業団定款の趣意である「すべての市民が優れた文化環境のもとで、うるおいと活力のある生活を営める地域社会の実現」を基本理念に、金利状況を鑑みて、本市の芸術・文化の振興を図るための公益事業の一層の充実に努めていく。

### 2. 公益目的事業

(1) 芸術・文化に触れる機会を提供することを目的とした体験、講座、企画展共催事業

#### ①演劇鑑賞教室事業

伝統芸能や歌舞伎、文楽などの日本の伝統文化の鑑賞に気軽に参加し、生で本物の舞台芸術に触れる機会を提供する事業として次の事業を実施する。

内 容	7月 歌舞伎鑑賞教室
演 目	解説「歌舞伎のみかた」、名作の上演
場 所	国立劇場

#### ②企画展共同開催事業

市内美術館等と連携し、市民の方々が気軽に企画展を鑑賞してもらえるように、美術鑑賞ツアーを開催する。

#### ③芸術文化に関する人材育成事業

芸術・文化の振興や創造活動を通じて優れた文化的環境を促進するためには、芸術・文化に対して専門的な知識を持つ人材が必要であり、そのような人材を育成するために次の事業を実施する。

(ア) 舞台裏方講座

舞台装置、音響、照明の基礎を学びながら、普段は見ることのできない施設自体が持つ魅力に触れ、舞台に関心を持ってもらう。

(イ) アートマネジメント講座

文化ホールやギャラリー等の文化施設を使って、市民が主体的に事業をプロデュースしていくために必要なことを当該講座を通じて学び、実際に市民が主体となって、施設を活用して「わいわいギャラリー」事業をプロデュースし、芸術・文化の振興、普及ならびに芸術・文化に関わる人材の育成をはかる。

(ウ) 子ども演劇サマースクール

演劇という創作活動を通じて、子どもたちが自発的に学ぶ機会を提供するワークショップである。プロの俳優の指導のもと、実際に演じ、発表するという経験により、舞台芸術をより身近なものに感じてもらうほか、子どもたちのコミュニケーションスキルの向上をもはかる。

(2) 市民の芸術・文化活動や伝統文化の保存・育成を担う団体に対する助成・支援事業

個人の楽しみから発した芸術・文化活動や地域の人々に根ざした伝統文化の保存・育成を支援することで、芸術・文化の質を高め、裾野をより拡大し、芸術・文化のもたらす力を市民の文化生活の充実に活かすことで、潤いと活力のある地域社会の創造に寄与する。

①芸術・文化団体による主催事業への支援

②伝統芸能保存活動への支援

※芸術・文化活動助成金（1団体あたり最大150千円）

※平成28年度芸術・文化活動助成事業に関しては、3団体より申請があり、平成28年1月20日に開催された、平成27年度事業選考委員会において、全3団体に関し、助成事業に相応しいと決議された。

・地域の芸術・文化振興活動事業

- 佐野少年少女合唱団♪dolce♪第1回定期演奏会（佐野少年少女合唱団♪dolce♪）
- R293美術展2016（R293美術展実行委員会）

・地域の伝統文化保存・育成事業

- 天明鋳物の国指定をめざす文化財保存活動及び継承活動（天命鋳物伝承保存会）

(3) 芸術文化に関する情報収集・提供事業

①事業団報『かがやき』の全戸配布

年1回(9月)発行。各世帯に配布、市内各施設に設置する。

②広報誌・インターネットの活用

事業のPRのために、市の広報誌や、新聞、ケーブルテレビ等を活用し、積極的に市民への情報提供を行うほか、ホームページの充実を図り、事業・イベント情報を随時発信する。

平成28年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団行事予定表

実施月	事業名および内容	会場等
4	平成27年度事業・決算監査	佐野市役所本庁舎
5	通常理事会・定時評議員会	佐野市役所本庁舎
6	平成27年度決算報告	佐野市議会
7	歌舞伎鑑賞教室	国立劇場
7	子ども演劇サマースクール	葛生あくとプラザ
9	事業団報『かがやき』発行	全戸配布 市内各施設に設置
11	企画展共同開催事業 (美術鑑賞ツアー)	佐野東石美術館 佐野市立吉澤記念美術館 安藤勇寿「少年の日」美術館
11	臨時理事会・臨時評議員会	佐野市役所本庁舎
11	アートマネジメント講座 実践事業「わいわいギャラリー」	佐野市文化会館
1	舞台裏方講座	葛生あくとプラザ
1	アートマネジメント講座	佐野市文化会館
1	事業選考委員会	佐野市役所本庁舎
2	通常理事会・臨時評議員会	佐野市役所本庁舎

平成28年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団  
 収支予算書(正味財産増減計算ベース)  
 平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産運用益	2,997	5,110	△ 2,113	運用益
② 特定資産運用益				
特定資産(管理運営財産)運用益	2,014	1,820	194	運用益
③ 受取補助金等収益				
受取出捐金	0	0	0	佐野市出捐金
④ 寄附金収益				
寄附金収益	0	0	0	
⑤ 事業収益				
参加者負担金	221	400	△ 179	
⑥ 雑収益				
受取利息	0	0	0	
その他収益	0	0	0	
事業活動収入計	5,232	7,330	△ 2,098	
(2) 経常費用				
① 事業費支出	3,965	5,709	△ 1,744	前年比69%
i 演劇鑑賞教室事業	337	710	△ 373	前年比47%
旅費交通費	101	250	△ 149	バス2台から1台に縮小
通信運搬費	3	9	△ 6	
保険料	13	10	3	
支払負担金	200	400	△ 200	参加者を昨年度の半分に
支払手数料	3	5	△ 2	
賃借料	17	31	△ 14	
雑費	0	5	△ 5	
ii 企画展共同開催事業	117	374	△ 257	前年比31%
旅費交通費	52	150	△ 98	
通信運搬費	3	5	△ 2	
消耗什器備品費	0	150	△ 150	H27新庁舎竣工に係る備品費
保険料	3	4	△ 1	
諸謝金	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
委託料	0	0	0	
支払負担金	58	60	△ 2	

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備 考
支払手数料	1	5	△ 4	
雑費	0	0	0	
<b>iii 芸術・文化活動人材育成事業</b>	<b>2,206</b>	<b>3,034</b>	<b>△ 828</b>	<b>前年比73%</b>
通信運搬費	67	140	△ 73	子ども演劇サマースクール、 アートマネジメント講座、舞台裏 方講座講師謝金等
消耗品費	20	80	△ 60	
印刷製本費	160	400	△ 240	
保険料	8	12	△ 4	
旅費交通費	203	273	△ 70	
諸謝金	1,558	1,900	△ 342	
租税公課	178	194	△ 16	
支払負担金	0	0	0	
支払手数料	7	5	2	
賃借料	0	0	0	
雑費	5	30	△ 25	
<b>iv 芸術・文化活動助成事業</b>	<b>498</b>	<b>643</b>	<b>△ 145</b>	<b>前年比77%</b>
通信運搬費	11	90	△ 79	
印刷製本費	35	50	△ 15	
支払助成金	450	500	△ 50	
支払手数料	2	3	△ 1	
<b>v 共通事業経費</b>	<b>807</b>	<b>948</b>	<b>△ 141</b>	<b>前年比85%</b>
通信運搬費	36	60	△ 24	団報『かがやき』
消耗品費	20	80	△ 60	
減価償却費	110	110	0	
保険料	26	26	0	
印刷製本費	416	400	16	
燃料費	31	63	△ 32	
修繕費	63	63	0	
システム管理費	43	43	0	
諸謝金	36	60	△ 24	
租税公課	12	14	△ 2	
支払手数料	9	9	0	
交際費	0	15	△ 15	
雑費	5	5	0	
<b>②管理費支出</b>	<b>1,267</b>	<b>1,621</b>	<b>△ 354</b>	
会議研修費	65	150	△ 85	
旅費交通費	16	44	△ 28	
通信運搬費	34	47	△ 13	
交際費	20	20	0	
減価償却費	100	100	0	
消耗品費	20	83	△ 63	



(単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
修繕費	57	57	0	
印刷製本費	50	200	△ 150	
燃料費	29	57	△ 28	
保険料	24	24	0	
諸謝金	249	243	6	TKC会計システム、コンサルティング
租税公課	42	35	7	
システム管理費	51	51	0	
賃借料	318	318	0	TKC会計システム
支払負担金	69	69	0	
支払利息	100	100	0	
支払手数料	18	18	0	
雑費	5	5	0	
経常費用計	5,232	7,330	△ 2,098	
当期経常増減額	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	40,874	40,874	0	
一般正味財産期末残高	40,874	40,874	0	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
①基本財産運用益				
基本財産受取利息	3,023	5,236	△ 2,213	
②特定資産運用益				
特定資産受取利息	2,123	1,830	293	
③一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 5,003	△ 7,030	2,027	
当期指定正味財産増減額	143	36	107	
指定正味財産期首残高	896,466	896,430	36	
指定正味財産期末残高	896,609	896,466	143	
Ⅲ 正味財産期末残高	937,483	937,340	143	

(注)

1. 従来、収支予算書は「資金収支方式」により作成していたが、平成24年度から公益法人認定法施行規則第30条に基づき、「正味財産増減計算方式」により作成している。

2. 予算書は、公益法人会計基準の運用指針(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会)の「正味財産増減計算書」の様式に準じて作成している。

3. 前年度の一般正味財産及び指定正味財産の期末残高並びに当年度の一般正味財産及び指定正味財産の期首・期末残高は、本予算編成時(平成28年1月)における見込額である。

平成28年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団正味財産増減予算内訳書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引 控除	合計
	体験、講座、 共催事業	助成・ 支援事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	2,997	2,997		0	2,997
基本財産運用益	0	0	2,997	2,997	0		2,997
特定資産運用益	0	0	0	0	2,014	0	2,014
管理財産(特別事業基金)運用益	0	0	0	0	2,014		2,014
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0
出捐金	0	0	0	0			0
事業収入	221	0	0	221	0	0	221
事業参加者負担金	221	0		221			221
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0
文化振興事業団寄附金	0	0	0	0			0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0
現金預金受取利息	0	0	0	0	0		0
雑入	0	0	0	0	0		0
<b>経常収益計</b>	<b>221</b>	<b>0</b>	<b>2,997</b>	<b>3,218</b>	<b>2,014</b>	<b>0</b>	<b>5,232</b>
(2) 経常費用							
事業費	2,660	498	807	3,965	0	0	3,965
旅費交通費	356			356			356
通信運搬費	73	11	36	120			120
減価償却費			110	110			110
消耗什器備品費				0			0
消耗品費	20		20	40			40
修繕費			63	63			63
印刷製本費	160	35	416	611			611
燃料費			31	31			31
システム管理費			43	43			43
保険料	24		26	50			50
諸謝金	1,558		36	1,594			1,594
租税公課	178		12	190			190
賃借料	17			17			17
支払負担金	258			258			258
支払助成金		450		450			450
支払手数料	11	2	9	22			22
委託費				0			0
交際費			0	0			0
雑費	5		5	10			10

管理費					1,267	0	1,267
会議研修費					65		65
旅費交通費					16		16
通信運搬費					34		34
交際費					20		20
減価償却費					100		100
消耗什器備品費					0		0
消耗品費					20		20
修繕費					57		57
印刷製本費					50		50
燃料費					29		29
保険料					24		24
諸謝金					249		249
租税公課					42		42
システム管理費					51		51
賃借料					318		318
支払負担金					69		69
支払利息					100		100
支払手数料					18		18
雑費					5		5
<b>経常費用計</b>	<b>2,660</b>	<b>498</b>	<b>807</b>	<b>3,965</b>	<b>1,267</b>	<b>0</b>	<b>5,232</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,439	△ 498	2,190	△ 747	747	0	0
基本財産評価損益等				0			0
特定資産評価損益等				0			0
投資有価証券評価損益等				0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,439	△ 498	2,190	△ 747	747	0	0
<b>2. 経常外増減の部</b>							0
(1) 経常外収益							0
中科目別記載				0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							0
中科目別記載				0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額				0			0
当期一般正味財産増減額	△ 2,439	△ 498	2,190	△ 747	747	0	0
一般正味財産期首残高				0	40,874		40,874
一般正味財産期末残高	△ 2,439	△ 498	2,190	△ 747	41,621	0	40,874
<b>II 指定正味財産増減の部</b>							0
基本財産受取利息			3,023	3,023			3,023
特定資産受取利息				0	2,123		2,123
一般正味財産への振替額			△ 2,996	△ 2,996	△ 2,007		△ 5,003
当期指定正味財産増減額	0	0	27	27	116	0	143
指定正味財産期首残高			500,877	500,877	395,589		896,466
指定正味財産期末残高	0	0	500,904	500,904	395,705	0	896,609
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>△ 2,439</b>	<b>△ 498</b>	<b>503,094</b>	<b>500,157</b>	<b>437,326</b>	<b>0</b>	<b>937,483</b>